

広報

# まさき



特集

ふるさと、ごはん。

2009

11

No. 396

# ふるさとごはん。

穏やかな伊予灘。

豊富な地下水と広がる田畑。

松前町は、海と田畑の産物に恵まれたまちです。

先人たちは、この地でとれる旬の食材を上手に活かし、手間をかけて食を楽しんできました。年中味わえるように作り置く常備菜を、知恵を出して考えてきました。

しかし、いつでも新鮮な食材が手に入る今、昔のように手間ひまかけて料理する習慣が薄れ、母から子へと伝えられてきた郷土料理は、少しずつ忘れられてきています。

「この地に根付いた『ふるさと』の味を伝えていきたい」

「先人たちの知恵と工夫で培われた大切な味を知ってほしい」

その思いを込め、ふるさとの味をレシピを添えてお届けします。

## 地元の食材を活かす

それぞれの土地の恵みに麦みそを合わせる「さつま」は、多くの表情をもつ郷土料理です。

愛媛県は、裸麦（大麦）の生産量が日本一。とりわけ松前町は、享保の飢饉の際、身を犠牲にして麦種を村びとに残した義農作兵衛の心を受け継ぎ、裸麦の生産と利用が盛んに行われてきました。

また、伊予灘で揚がる小魚を活かした「珍味」の生産量は、全国の80%を占めています。

そんな裸麦を使った麦みそと小魚を合わせ、ご飯を2倍も3倍も楽しむのが松前町の「さつま」です。

魚食を推進するお魚ママさんの代表である安岡千恵子さん、幹博さんご夫婦に作っていただきました。

魚は焼いて骨をとってほぐし、すり鉢でみそも加えてすりませます。みそは、コンロであれば香りが増します。

「さつまを作るとき、すり鉢でするのは主人の役目。私はすり鉢を持つ係」と千恵子さんは話します。だしを加え、すりのばしていき、お二人で「こんなもんかな？」と

味見をし合って好みの味に仕上げます。薬味も好みでのせます。千恵子さんのおすすめは、ねぎ、こんにゃく、そして愛媛らしく、みかんの皮。みかんの香りがほんのりして、香ばしいみその味にもぴったりです。

「私たちはたっぷりかけて、ザブザブとかきこむように食べるのが好きなんよ」とご夫婦そろって笑顔で話してくれました。さつまは保存もできます。魚とみそをすり混ぜた状態のものを、冷蔵庫で保存しておけば、1か月ほどはもつそうです。

松前の特産・麦みそと小魚をすり合わせて作る

## さつま

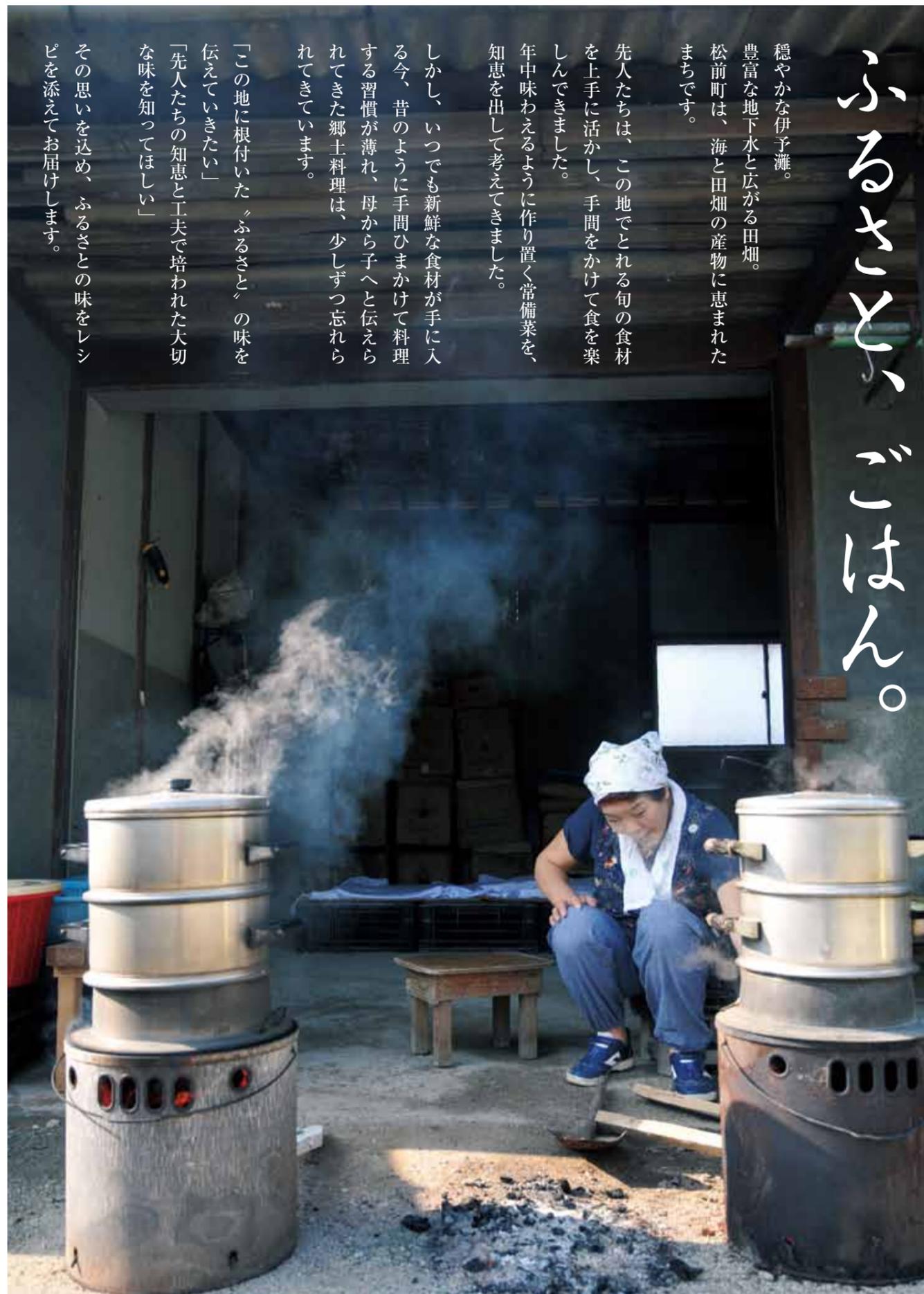


### 材料（4人分）

- 魚（エソ）…………… 大3匹
- ※トラハゼの場合…………… 10匹
- 麦みそ（甘口）…………… 200g
- 水…………… 400～600cc
- だし昆布…………… 適量
- 薬味（ねぎ、こんにゃく、みかんの皮など）… 適量

### 作り方

- 魚は洗ってうろこを取り、頭と骨、腹わたを取って3枚におろす。大きい骨はだしに使うので焼いておく。
- 魚を焼き、小骨を取って、すり鉢でよくする。
- 水に頭と骨、だし昆布を入れて沸かし、冷ましておく。
- 麦みそをすり鉢にぬり、火にかざして香りよく焼く。
- ②の中に焼いたみそを入れ、さらによくすり合わせる。
- 冷ましておいただし汁を、⑤に少しずつ入れ、味を確かめながらすりのばしていく。
- お茶碗ににごはんを盛り、⑥をかけ、お好みの薬味を添えてできあがり。





昔は家々で作っていた大豆・もち米・裸麦を活かした発酵食品の常備菜「もろみ」。時代とともに姿を消していったもろみ作りを、平成元年、北伊予レタス婦人部の20名が復活させました。以来、徳丸の遠藤多喜子さんは、今でも毎年もろみ作りに励んでいます。

「最初は普及所の人に作り方を教わったんですよ。それから婦人部のみんなが『こうしてみよう』『こっちのほうがおいしい』て知恵を出し合おうてね。みんながアイデアを出し合ってきたけん、このもろみは徳丸の味よ。でも20年

# 一年中味わう

経って私を含めてみんな年をとってしても、もう作る人は少なくなってもいい。私はもろみを作るのが楽しくてしかたないけん、元気な間は作り続けて、若い人にも教えていきたい。こころへんでは、もろみは私の顔じゃけん」

もろみは、涼しくなり始めた10月上旬から作り始めます。麹菌の助けを借りて発酵させるのにふさわしい季節です。

手間ひまかけて作る もろみ



**1日目** 大豆をほうろくで炒って石臼などで挽き割って皮を除きます。前日に浸しておいたもち米と裸麦は洗って打ち上げておきます。

遠藤さんは、この材料となる大豆、もち米も裸麦も、徳丸の田んぼでできたものを使っています。

「地域みんなが『今年ももろみ作るんやろ。これ』と言ってわけてくれるんですよ。それでできたもろみをみんなに配る。そしたらまた次に材料をくれる。この繰り返し」と笑顔で話します。まさに地産地消です。



**2日目** この日はもろみ作りを伝えていくため、地域の若い奥さんと、町外からも数人が集まりました。

「教えてって言われとったんですよ。こうやって言ってくれる人がおるけん、この味は継承できるね」と遠藤さんは嬉しそうでした。

下準備をしておいた大豆、もち米、裸麦を合わせて蒸し、40℃以下になったら種麹を合わせます。

## 旬の食材をいただく ちりめんちらし寿司



### 作り方

- ①お米はだし昆布を入れて炊く。
- ②かまぼこは細切りにし、ちりめんと共に酢・砂糖・塩を入れ、砂糖がとける程度に温め、合わせ酢をつくる。
- ③ごぼうはせん切りにし、水にさらす。人参・松山あげ・戻したいたけもせん切りにしておく。
- ④⑤をAの調味料で煮る。
- ⑤枝豆は塩ゆでし、実を出しておく。
- ⑥飾り用の具※1を作っておく。
- ⑦炊き上がったご飯に②の合わせ酢を混ぜ、冷ましながらか④の具と⑤の2/3の枝豆を混ぜ合わせる。

### 材料（4人分）

- 米……………2カップ
- だし昆布5センチ角……………1枚
- [合わせ酢]
- 酢……………40cc
- 砂糖……………40g
- 塩……………6g
- かまぼこ……………20g
- ちりめん……………20g
- ごぼう……………30g
- 人参……………30g
- 松山あげ……………1/4枚
- 干しいたけ……………3枚
- [A]
- だし(しいたけの戻し汁)……………100cc
- 砂糖……………小さじ1
- しょうゆ……………小さじ1
- 枝豆さや付き……………100g
- 卵……………2個
- えび……………適量
- あなご……………適量

⑧器に盛り、⑤の残りも⑥で飾り仕上げます。

### ※1

- ・卵は薄く焼いて錦糸卵にする。
- ・えびは酒ゆでし、皮を除いて甘酢につける。
- ・あなごは開いて串を通し、たれ(水:酒:醤油:みりん=1:1:1:1)をつけながら両面焼く。(市販の蒲焼でもよい)

### 保健栄養推進員の皆さん

「今は松前の特産であるちりめんを使いますが、昔はエソやトラハゼなどを素焼きしてほぐしたり、生のエソのすり身などをお酢と合わせたりして使っていました。中に入れる具は、季節によって変えるといいですよ。四季折々の旬の食材をぜひ味わってください」



## お正月に欠かせない味 緋のカブ漬け



### 材料

- 伊予緋カブ(ヒノカブ)……………1kg
- 塩……………大さじ1.2/3~2
- カブスの果汁……………150cc
- [調味液]
- 米酢……………150cc
- 砂糖……………100~200g
- 酒……………小さじ5
- みりん……………小さじ5

- ④全体にカブスの果汁をふりかけてなじませ、しばらくおく。
- ⑥調味液を1度沸かして冷ましてから⑤にかけ、軽い重しをして3日間くらいおくと色が出てくる。さらに2、3日おけば味がしみて食べごろになる。

### 作り方

- ①ヒノカブは、汚れた部分だけを除き、たっぷりの水に一晩漬けてあくを抜く。
- ②①を縦半分に切り、3~4mmの半月切りにする。
- ③塩を全体にまぶして塩漬けにし、しっかり重しをおいて2日間くらいおく。
- ④③の水気を十分切る。

### 郷田緑さん(大間)

「毎年11月下旬からヒノカブを収穫してお正月に向けて漬けます。ヒノカブは、表皮は紫色ですが、中は真っ白。これにカブスの果汁を加えることで、すぐに味が染みて見事な緋色に染まります」





種麴を合わせたら、約2日間かけて種菌の繁殖を促します。むしろなどで覆って保温し、種菌の繁殖・発酵を進めますが、発酵熱で温度が上がりすぎることのないよう、手で混ぜて空気を入れることを繰り返します。

「麹菌を入れたら発酵で熱が出るんよ。もろみ作りのコツはこの温度が上がりすぎんことだけ。菌を入れた日の夜だけは心配じゃけん、2時間おきぐらいに温度を確

かめよんよ。手を入れてみて、あつたかすぎたら溝を作つて空気を入れて冷ますし、冷たすぎたら、布をかぶせてぬくめてあげるんよ。手間なことはないよ。おいしくできてほしいけんね」

**最終日**

このようにしてできた麴に、しょうゆと水あめを加えて桶おけに仕込みます。1か月もすれば、おいしいもろみのできあがりです。

- 取り出して、40℃以下になったら種麴を合わせ、37～38℃の温度を保って、15時間後、さらに5時間後に手入れをし、20時間おく。白い麴が咲いたらよくほぐして、しょうゆ、湯ざまし、水あめを加えて全体を混ぜ、桶に漬け込む。最初2～3日は上下をよく混ぜかえす。1か月程度でおいしく食べられるようになる。できたもろみは、常温保存で1年くらいおいしく食べられる。

**作り方**

- もち米は前日の昼、裸麦は夜に洗ってたっぷりの水に浸しておいて打ち上げる。
- 大豆は、ほうろくで炒って、石臼で(石臼がなければ板ではさんで)割って皮を取る。皮をとる方法は手箕てみが良い。
- 熱湯を大きめのたらいに入れ、ざるに入れた大豆をつける。
- 蒸気が抜けたら、大豆を打ち上げ、もち米、裸麦と合わせ、釜に湯をはり、せいろで40分蒸す。

**調理器具**

- むしろ……………4枚
- 敷布(むしろと同じ大きさ)……………8枚
- 布(カーペット)……………2巾分
- 桶……………1斗分
- 蒸し器……………2セット
- 釜……………2
- かまど(ガスこんろ)……………2
- ほうろく、石臼、手箕、たらい、ざる、せいろ、温度計、など

**材料**

- 大豆……………4kg
- もち米……………4kg
- 裸麦……………4kg
- 種麴(1斗分)……………15g～20g
- 濃口しょうゆ……………1升
- 薄口しょうゆ……………1升
- 湯ざまし……………1ℓ
- 水あめ……………4kg



「多喜ちゃんの作るもろみはおいしくて最高よ。体にええしね」

「みんなでこの味続けてよ」

「これは1回じゃいかんわい。何年かタキちゃんについて弟子入りせんといかんね」

「ほうよ。みんなで一晩おしゃべりしてもろみの温度番してみんといかんわい」

春夏秋冬、季節の風と香りを十分に楽しみながら代々伝えられてきたふるさとの味。

ふるさとの味を知り、知恵を学び、現在の食文化に活かしませんか。

温もりが伝わる懐かしいふるさとの味を、親から子へ伝えませんか。隣近所で教え合いませんか。

きつと、ふるさとの味を通して、季節を感じ、松前町の良さに気づくはずですよ。



# まさきっこチャレンジ合宿

10月4日(日)から10日(土)までの6泊7日の日程で、東公民館を合宿所として北伊予小学校の4年生から6年生の22名が、「まさきっこチャレンジ合宿」に挑戦しました。

7日間も家庭を離れるのは、保護者にとっても子どもたちにとっても初めてのことで、開所式終了後、不安な面持ちで帰る保護者とは反対に、子どもたちはこれから始まる活動に期待でいっぱいの表情でスタートしました。

洗濯もがんばりました



みんなで過ごす楽しい時間



夕食作りにチャレンジ



おいしくできたよ



宿題もみんなそろって



楽しい思い出がいっぱいできたよ



東公民館から行ってきまーす

## ●参加した子どもたちの感想

私はこの合宿でいろいろなことを学びました。まず、はじめということ。5分前集合や、自分たちで考えて行動することなどいろいろなことを学びました。はじめのことでおこられたこともいっぱいあったけど、最後には、全員出来たのではないかなと思いました。次に、仲間を思いやる気持ちです。班での活動が多かったので、協力してやることがいっぱいありました。特に仲間との絆を深めたのが、料理のときです。みんなで協力して作ったら、おいしい料理が出来ました。そして、いろいろな人と仲よくなりました。

私は、この合宿に関係している人全員に「ありがとうございました」と言いたいです。本当に楽しく、きびしい合宿でした。この合宿で学んだことをいつまでも忘れず、立派な人間になりたいです。この合宿に参加して本当によかったです。ありがとうございました。

子どもたちはこの合宿を通じ、家族の大切さ、自分のことは自分でやることの大切さ、友達と協力し合うことの大切さ、友達といることの楽しさなど、たくさんことに気づいてくれたようです。

最後に、「まさきっこチャレンジ合宿」を温かくご支援してくださいました、更生保護女性会北伊予支部の皆さん、北伊予小学校の先生、大学生ボランティアの皆さん、北伊予校区の地域の皆さんに厚くお礼申し上げます。

☎ 社会教育課 ☎ 985-4135

## 運動の秋 今より1,000歩多く歩こう



あなたは今、どのくらい歩いていますか? 「平成16年国民健康・栄養調査(厚生労働省)」より

1日平均歩数	年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
男性(歩数)		8,302	8,250	7,979	7,934	7,434	5,386
女性(歩数)		6,948	6,914	7,479	7,070	6,421	3,917

あなたは自分が1日どのくらい歩いているのかご存知ですか? 運動を始めるには、まず現在の歩数を知ることが大切です。10分歩くと約1,000歩ですので、万歩計がなければ歩数を歩行時間で目安にしてください。歩数の少ない人は「まず今より1,000歩」増やすことを意識しましょう。

※ 1日に2万歩以上歩くと膝など関節を痛める恐れがあります。十分注意してください。

### 日常生活の中に“歩く”時間を組み込もう

次に、具体的に生活の中で1日の歩数を増やす工夫について考えてみましょう。「ここだけは歩こう」「ここは階段を使おう」というように、歩数を増やせそうな場所を決めて実行することが大切です。

#### 通勤途中や職場で増やす

- 通勤は公共交通機関を利用し、できるだけ歩く  
【20分で2,000歩】
- バスや電車は1つ手前で降りる、1つ先から乗る
- 階段を使う、昼休みに散歩する  
【15分で1,500歩】
- 用件があれば自分が出向く  
【1分で100歩】

#### 家庭生活の中で増やす

- 買い物は自転車や徒歩で行く  
【20分で2,000歩】
- 掃除や洗濯などの家事をこまめにする
- 休日には遠出を試みる
- 子どもと遊ぶ
- 帰宅後や休日には夫婦で近所を散歩する  
【20分で2,000歩】

### 健康の実りの秋に

始めはやりやすいもの、負担の軽いものからチャレンジしましょう。前向きな気持ちを持続するには「わたしでもできるんだ!」という気持ちが大切です。多少、できないときがあっても気にしないことがコツ。ストレス解消にも、無理せず生活の中で“ちょっと”多めに体を動かしてみよう。

### 第3回血管いきいき☆糖尿病予防のつどいINまさき

## 糖尿病予防

おいしく食べて  
こころも元気に



糖尿病の治療・予防には、毎日の食事コントロールが欠かせませんが、「制限」が多く、生活スタイルを変える必要があるなど、ストレスを伴います。長く上手に付き合うためには、ご自身のストレスを知って「こころを元気に保つこと」がとても大切です。そこで今回は、食事のお話と調理実習、心の健康についての体験型講座です。ぜひご参加ください。

- |       |                                    |        |                                |
|-------|------------------------------------|--------|--------------------------------|
| ● 日 時 | 12月11日(金)<br>9:30 ~ 15:00 (受付9:15) | ● 内 容  | 食事のお話と調理実習<br>心の健康についての体験型講座   |
| ● 会 場 | 松前町総合福祉センター<br>2階健康診断室・調理室         | ● 講 師  | 管理栄養士 篠原久子先生<br>精神保健福祉士 熊本園子先生 |
| ● 対象者 | 町内在住で糖尿病予防に関心のある人                  | ● 申込方法 | お電話で申し込みください。                  |
| ● 定 員 | 24人                                | ● 申込締切 | 12月7日(月)                       |
| ● 持参品 | 実習材料代200円、お茶碗、エプロン、三角巾、タオル         | ● 申込先  | 健康課保健センター係<br>☎ 985-4118       |



### ●10月1日 小学生陸上記録会

第38回町内小学校陸上記録会が北伊予小学校で行われ、小学校6年生309人が参加しました。

児童、保護者から大きな声援が送られる中、選手は力いっぱい競技に臨み、日ごろの練習の成果を発揮しました。

各種目の優勝者は次のとおりです。(敬称略)

#### ★60mハードル

男子 谷崎 廉 (松前小)  
女子 高岡 ちとせ (北伊予小)

#### ★60m走

男子 山下 瑠衣斗 (松前小)  
男子 永木 拓海 (松前小)  
女子 奥村 奈穂子 (北伊予小)

#### ★100m走

男子 田中 翔成 (北伊予小)  
女子 池田 未歩 (北伊予小)

#### ★ソフトボール投げ

男子 米田 圭佑 (岡田小)  
女子 出海 似呂波 (松前小)

#### ★走り高跳び

男子 横山 円蔵 (松前小)  
女子 浅海 咲彩 (松前小)

#### ★走り幅跳び

男子 山下 颯太 (松前小)  
女子 弓達 希和子 (北伊予小)

#### ★学校対抗400mリレー

男子 松前小学校  
女子 北伊予小学校

### ●9月27日 愛媛FCマッチタウン松前

ニンジニアスタジアムで、愛媛FC対アビスパ福岡戦が行われました。スタジアム入口には松前町の特産品コーナーが設けられ、大勢のサポーターでにぎわいました。また、北伊予JFCと岡小SSの子どもたちが選手をエスコートして入場し、町長からは両チームに特産品である珍味が贈呈されました。

試合は0-1で惜しくも負けてしまいましたが、次回に期待しましょう。

がんばれ愛媛FC!



### ●10月8日 耐震診断を無料化

松前町では、松前町木造住宅耐震促進協議会との間で、木造住宅の耐震診断事務所派遣事業の推進を目的とする協定書を交わしました。

この協定により、町が実施する耐震診断事業に、協議会に所属する耐震診断事務所を選定していただけます。今後は、町内の木造住宅は費用の負担がなく、安心して耐震診断を受けることができます。(関連記事 P15)



### ●9月21日 おたたさんで交通茶屋

全国秋の交通安全運動の初日9月21日(月)に、松前町・松前町交通安全推進協議会・伊予警察署・伊予交通安全協会・伊予安全運転管理者協議会・松前ライオンズクラブが連携して、エミフルMASAKIで交通茶屋が実施されました。

交通安全を呼びかけながら、交通安全啓発グッズ1,000個が配られると、買い物客は笑顔で受け取っていました。



### ●10月13日~15日 秋まつりの季節到来!

稲刈りが終わるころ、五穀豊穡を感謝する秋祭りが町内各地で行われます。

14日、夫婦橋では新立と本村の神輿がぶつかり合う鉢合わせが行われ、15日、徳丸地区のコンビニエンスストア駐車場では徳丸と中川原の神輿のかき比べが行われました。

地域性が出る秋祭り。どの地区も、地元を愛する皆さんによって守り継承されてきた神輿の運行や獅子舞などで大いに盛り上がっていました。

### ●9月19日 義農精神に感激!

敬老週間のイベントとして、松前総合文化センターで、「あっぱれ作兵衛 義農伝」が上演され、今年も会場には大勢の人が訪れました。

自らの命を犠牲にして麦種を後世に残し、人の命を救った作兵衛の生き様を、笑いあり、涙ありで描いた演出と、50歳以上の劇団員で構成する完熟一期座の皆さんの熱演に、客席からは惜しみない拍手が送られました。



## 国民年金保険料の控除証明書は大切に

平成21年中に納付した国民年金保険料は、所得税（住民税）の申告で全額が「社会保険料控除」の対象となります。  
控除を受ける際は、申告書に、保険料を納付した証明書または領収書の添付が必要です。  
このため、社会保険庁より「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（はがき様式）が11月上旬または翌年2月に送付されますので、大切に保管しましょう。

### 11月送付対象者

1月1日から9月30日までの間に納付実績がある人

### 翌年2月送付対象者

10月1日から12月31日までの間にその年をはじめ納付された人  
※納め忘れなどで納付が遅れると、証明書に記載されない場合があります。証明書が必要ですので、領収証書は大切に保管しておいてください。  
※年末調整の手続きについては、税務署にご確認ください。

## 年金相談の便利なサービスをご利用ください

社会保険事務所では、年金相談の時間延長と休日相談を実施しています。

また、時間予約による年金相談も受け付けていますので、希望日の前日までに、電話で社会保険事務所までお申し込みください。

- 相談時間延長  
毎週月曜日 19時まで（月曜日が祝日の場合は、火曜日又は直後の開庁日）
- 休日相談  
毎月第2土曜日 9時30分～16時

松山西社会保険事務所  
国民年金課  
☎925-5175

庶務・年金給付課  
☎925-5110

町民課住民係  
☎985-4106

控除証明書専用ダイヤル  
（平成21年11月2日～平成22年3月13日 9時～17時（日曜日・祝日を除く））  
☎0570-070-117  
☎03-6700-1130  
（IP・ひかり電話専用）

## 家屋を取り壊したときは届け出を！

固定資産税の課税対象となる家屋を取り壊した場合は、松山地方法務局で建物滅失登記を行うか、役場に届け出をする必要があります。

これらの届け出を忘れると、取

り壊した家屋についても翌年度の固定資産税の課税対象となる場合がありますので、ご注意ください。

☎985-4111  
税務課資産税係

## 学校給食に町内産米を使用します



松前町では、地産地消を進めるため、生産者団体などと連携して地場産物の活用に取り組んでいます。その活動の一環として、町内の学校給食で使用のお米を、11月から町内産米にしました。

### 効果

児童生徒には、食と地域農業に対する関心が深まり生産者への感謝の気持ちが育つことを、生産者には、消費拡大による生産意欲の向上と、安全な農作物を提供する責任が高まることを期待しています。

### 特別栽培米ヒノヒカリ「松前育ち」

給食で使用される町内産米の名前です。特別栽培米とは農薬や化学肥料を通常の5割以下で育てたお米です。松前町の農家の人が苦労して育てたおいしいお米です。児童生徒の皆さんは、農家の人に感謝して給食をいただきますよう。

☎985-4119  
産業課農業係 J A松山市生産部 ☎946-1611

## 年末調整説明会

開催日	時間	会場
11月17日(火)	14時～16時	東温市役所 大会議室
18日(水)	14時～16時	砥部町中央公民館 講堂
19日(木)	14時～16時	松前総合文化センター 広域学習ホール
20日(金)	14時～16時	久万高原町産業文化会館 研修室
26日(木)	14時～16時	松山市総合コミュニティセンター カメラシアホール
27日(金)	10時～12時	

- ・お車での来場はご遠慮ください。
- ・松山市へ提出する総括表は、松山市が郵送する所定の用紙をご使用ください。

### 平成21年分年末調整の留意事項

本年は、年末調整における源泉徴収税額の計算方法など、基本的な事項に関する改正はありません。

☎941-9121  
松山税務署

## タックスアンサー

### 一部サービス終了のお知らせ

税の質問にお答えする「タックスアンサー」のうち、「電話音声・ファクシミリ」サービスは、11月30日をもって終了させていただきます。

なお、「インターネット（携帯電話サイトを含む）」サービスは引き続きご利用いただけます。（国税庁ホームページからの利用が便利です）

また、税に関する一般的な相談は、お近くの税務署に電話し、音声案内に従って「1番」を選択してください。国税局の電話相談センターにつながります。

☎941-9121  
松山税務署

## 11月は児童虐待防止推進月間

児童虐待防止推進月間標語

『守ろうよ 未来を見つめる 小さなひとみ』

松前町では、要保護児童の早期発見や適切な保護のため、松前町要保護児童対策地域協議会を設置し、警察署、児童相談所、保健所、医師、民生児童委員などの関係機関と連携・情報交換や支援の内容を協議しています。

児童虐待などの対策は早期発見が重要です。皆さんも周りの児童に関心を持っていただき、情報提供にご協力ください。

☎985-4114  
福祉課児童福祉係 中央児童相談所 ☎922-5040

## 特設人権相談所（DV相談）を開設します

相談は無料で秘密は守られます。お気軽にご相談ください。また、当日は無料電話相談も行っています。

日時 11月25日(水)10時～15時  
場所 松前総合文化センター 2階ふるさと学習室  
電話番号 985-1313  
相談員 人権擁護委員

☎985-4137  
社会教育課人権教育係

## 乳幼児・母子家庭・重度心身障害者医療費受給者の皆さんへ

健康保険証が変わったときは変更届の提出が必要です。  
政府管掌健康保険の健康保険証（オレンジ色）が全国健康保険協会（協会けんぽ）の健康保険証（水色）に順次切替わっています。

変更のあった人は、福祉課までお越しください。事情により来庁できない場合はご相談ください。

- ①新しい健康保険証
- ②認印
- ③医療費受給者（資格）証

### 担当窓口

●乳幼児・母子家庭医療費受給者証  
福祉課児童福祉係  
☎985-4114

●重度心身障害者医療費受給者証  
福祉課障害福祉係  
☎985-4112

## 地上デジタル放送への支援

総務省では、経済的な理由などで地上アナログ放送から地上デジタル放送への移行が難しい世帯に対して支援を行います。

### 対象者

町民税非課税の障がい者世帯、生活保護世帯などで、「日本放送協会（NHK）の受信料の全額免除を受けている世帯」が対象です。

※すでに地上デジタル放送を視聴している世帯は対象外です。

### 支援内容

アナログテレビに取り付ける「簡易チューナー」の無償給付を行います。アンテナ改修などが必要な場合はその支援も行います。

### 申込方法

福祉課窓口にて申込書を用意しています。NHKの全額免除申請又は受信契約をされていない場合は、その手続きも必要です。

### 申込締切

12月28日（消印有効）  
※平成22年度以降も支援が予定されていますので、決定次第お知らせします。

※NHK受信料の全額免除申請は期間に関係なく申請できます。

### 放送受信料の全額免除申請

障がい者の各種手帳を所持している人が世帯において、その世帯全員が町民税非課税の場合、又は生活保護などを受けている世帯が対象になります。申請には印鑑（障がい者は手帳も）を持参して、福祉課窓口で手続きしてください。

### 問

地上デジタル放送の支援制度・申し込みは

総務省地デジチューナー支援実施センター

☎ 0570-033840又は  
☎ 044-969-5425

### ● 放送受信契約・受信料は

NHK視聴者コールセンター  
☎ 0570-000588又は  
☎ 044-871-8441

### ● その他

福祉課障害福祉係  
☎ 985-4112

## 無料で耐震診断をします

地震に対する住宅の安全性の向上のため、松前町木造住宅耐震促進協議会の協力を得て、町内の木造住宅の所有者を対象に無料で耐震診断を行います。

### 対象となる木造住宅

- 町内で昭和56年5月31日以前に建築された一戸建ての住宅（伝統構法、枠組壁工法、丸太組工法などの特別な工法のもの是对象外）
- 階数が2階以下で、延べ面積が500㎡以下のもの
- 専用住宅（共同住宅、長屋住宅は対象外）
- 併用住宅で住宅部分の床面積が過半を超えるもの

### 派遣する耐震診断事務所

松前町木造住宅耐震促進協議会に属し、愛媛県木造住宅耐震診断事務所として愛媛県の登録を受けた建築士事務所

### 対象者

対象となる住宅の所有者

### 診断にかかる費用

無料

### 受付戸数

18戸

（応募多数の場合は受付先着順）

### 受付期間

11月9日（月）～11月30日（月）

※希望者は、事前に相談してください。その際には住宅の建築年度や構造がわかる資料（建築確認通知書の写し、建築物の登記事項要約書など）を持参してください。

※松前町木造住宅耐震促進協議会に属していない耐震診断事務所にも、費用の一部を補助する制度がありますのでご相談ください。

### 問

まちづくり課計画建築係  
☎ 985-4124

## 3R促進（ごみ減量）ポスター紹介

環境省と3R活動推進フォーラムが主催するコンクールに応募した、町立各小・中学校の皆さんが作成された3R促進（ごみ減量）ポスターで松前町審査最優秀賞に選ばれた2作品と、優秀賞に選ばれた8作品のうち5作品を紹介します。

問 町民課ごみ対策係  
☎ 985-4117



▲最優秀賞  
北伊予小学校6年  
中川 叶美さん



▲最優秀賞  
北伊予中学校1年  
富永 由紀さん



▲優秀賞  
北伊予小学校2年  
早瀬 茉奈さん



▲優秀賞  
松前小学校4年  
坂本 恵美圭さん



▲優秀賞  
北伊予小学校1年  
向井 愛莉さん

## 松前町ふれあい健康マラソン大会

- 日時 12月6日（日）9時～  
小雨決行（予備日12月13日）
- 集合場所 松前浄化センター
- コース 塩屋海岸沿岸道路
- 種別 ①ふれあいコース（2km）  
・男子の部（小学4年生以上）  
・女子の部（ 〃 ）  
・ファミリーの部
- ※小学3年生以下は親子でファミリーの部に参加してください。
- ②ふれあいコース（3km）  
・中学生男子
- ③挑戦コース（5km）  
・高校生以上の男女
- 参加資格 町内に在住又は在勤・在学している健康な人
- 申込方法 松前公園体育館、松前総合文化センター、東・西・北公民館にある申込書を提出してください。
- 締切 11月13日（金）17時
- 問 社会教育課社会体育係 ☎985-4138

## 井戸水の検査をしましょう

不衛生な井戸水を飲むと健康を損ないます。次の3点に注意し、井戸水の安全確保に努めてください。

### 1.施設は清潔に

井戸とその周辺は定期的に点検・清掃を行い、清潔にしておきましょう。汚水が土に染み込まないように井戸の周囲には排水溝を作らないようにしましょう。特に動物のふん尿に注意してください。

### 2.水質検査で安全確認を

色・にごり・におい・味に異常がないか毎日確認するほか、1年に1回は水質検査をしましょう。

検査の結果、井戸水の汚染が明らかになったときは、直ちに使用を止めて保健所や役場に連絡してください。

愛媛県松山保健所 ☎941-1111  
県立衛生環境研究所 ☎931-8757  
水質検査などの問い合わせ 財愛媛県総合保健協会 ☎987-8206

問 町民課生活環境係 ☎985-4117

松前町給水工事事業者 次の事業者を新たに指定しました。

業者名	住所	電話
出海産業(株)	松山市和気町1丁目307番地1	978-6703
(有)山陽商会	松山市井門町1475番地6	956-6107

問 上下水道課水道工務係 ☎985-4229

募集



短歌大会

第34回まさき文化祭の一環として、町民短歌大会を開催します。

**日時** 12月1日(火) 13時～16時  
**場所** 松前総合文化センター  
**講師** 愛媛歌人クラブ会長 吉田みのる 氏  
**申込方法** はがきに一人1首  
**申込締切** 11月15日(日) 必着  
**会費** 300円  
**申込先**  
〒791-3141  
松前町恵久美114-2  
池内 壽美子  
☎985-0299

自衛官

■陸上自衛隊 高等工科学校生徒  
**応募資格**  
中学卒(見込含む) 15歳以上17歳未満(平成22年4月1日現在)  
**受付期間**  
11月1日(日)  
～平成22年1月8日(金)  
**試験日** 平成22年1月23日(土)

多重債務者無料相談会

弁護士・司法書士が面接で相談に応じます。(無料・秘密厳守)  
消費者金融などの借金を抱えてお悩みの人、法律専門家に相談すれば借金問題は必ず解決できます。この機会に、勇気を出してご相談ください。(事前予約制)

**日時** 12月14日(月)・15日(火) 10時～16時  
**場所** 県女性総合センター (松山市山越町450)  
**主催** 愛媛県・愛媛弁護士会・愛媛県司法書士会  
**予約受付** 開催日の1か月前から  
**予約先** 県消費生活センター  
☎926-2603

12月1日は「世界エイズデー」  
血液検査・相談

12月1日から7日までの1週間は、「愛媛エイズ予防週間」です。期間中、県松山保健所では休日にも血液検査や相談を実施します。専門の医師や保健師が相談などにお答えしますので、エイズに関する悩み、不安、疑問などをお持ちの方は、ぜひご利用ください。

自衛隊説明会について

自衛隊の活動や仕事、就職の仕方などの疑問にお答えします。ぜひご参加ください。

**日時** 11月9日(月) 13時～16時  
**場所** 松前町庁舎1階ロビー  
**説明内容**  
○自衛隊の活動・仕事の説明  
○自衛隊採用試験の説明  
○質疑応答

☎947-3040  
自衛隊松山募集案内所

渋滞箇所アンケート調査

愛媛県渋滞対策協議会では、松前町内をはじめとした県内の混雑多発箇所特定の参考とするため、皆さんからの意見を募集しています。

**期間** 11月20日(金)まで  
**応募方法** ホームページ(<http://www.skr.mlit.go.jp/matsuyam/index.html>)よりEメールで回答 ※ホームページをご覧にならない人や、電子メールをご利用にならない人はお問い合わせください。

相談



国土交通省

松山河川国道事務所計画課  
☎972-0034

11月12日～25日  
女性に対する

暴力をなくす運動

女性に対する暴力のひとつに「配偶者からの暴力」があります。一人で悩まないで、早めに相談してください。相談は無料で、秘密は厳守します。

相談機関

県婦人相談所(月～金) ☎927-3490  
県女性総合センター(火～日) ☎926-1644  
県警察本部(毎日) ☎0120-311-9110

全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間

相談内容

女性の権利問題に関するあらゆる相談(DV、セクシュアル・ハラスメントなどの女性に対する

ください。

県警察学校 ☎984-1405

お知らせ



骨髄バンクに登録を

愛媛県では、ドナー登録3,252人を目指し、骨髄バンクへの登録を呼びかけています。18歳から54歳までの健康な人は、登録にご協力をお願いします。

登録窓口

大街道献血ルーム ☎932-0900  
**開設日** 毎日  
※事前に予約をお願いします。  
※登録のしおり「チャンス」を持参すれば、予約なしで登録できます。

県業務衛生課

☎912-2392  
(財)骨髄移植推進財団  
☎0120-445-445

● 11月の納税 ●

国民健康保険税 (普通徴収) 第5期

納期限は **11月30日(月)**

◎納期限内にお納めください◎

口座振替は **11月25日(水)**

松前町内の街頭犯罪発生状況(9月中)

種別	発生	累計	前年(±)
侵入盗	2件	25件	54件(-29)
自動車盗	0件	0件	2件(-2)
オートバイ盗	2件	18件	16件(+2)
自転車盗	11件	51件	68件(-17)
車上ねらい	1件	24件	26件(-2)

安全は一人ひとりの意識から 安心は人のつながり地域から  
(伊予地区防犯協会・伊予警察署)

遺産相談

遺伝の心配・悩みなどに関する相談窓口を開いています。悩みのある人は、ぜひご利用ください。(無料・秘密厳守)

**場所** 個別相談 県松山保健所 (松山市北持田町132)

※相談があれば随時日程調整します。まずはお電話ください。

**申込先** 県松山保健所 難病・母子保健係 ☎909-8757

相談担当者

人権擁護委員、法務局職員  
☎0570-070-810  
☎932-0888

**日時** 11月16日(月)～20日(金) 8時30分～19時  
11月15日(日)・21日(土) 10時～17時  
**全国统一電話番号** ☎0570-070-810

暴力、ストーカー行為、女性差別、離婚問題などの家庭内問題など(予約不要・無料・秘密厳守)

東公民館

まさきふれあい学園『くらしの知恵講座』  
食生活のウソをメッタ斬り！

9月12日(土)と26日(土)の2回にわたり、愛媛大学農学部海老原清教授に、食生活と健康をテーマに講演していただきました。1回目は『健康的なダイエット』、2回目は『食の安全』について、身近な事例に基づいた非常に分かりやすいお話でした。柔らかな口調ながら、テレビや芸能人に踊らされがちな健康食品やダイエットについての怪しい情報を、次から次へとバツサリと否定していただき、受講者も目からウロコが落ちたようでした。

ここで、先生のお話の中からクイズを出題します。○か×で答えてください。

- 第1問 緑茶のカテキンはたくさん摂れば良い？  
第2問 ヒアルロン酸コラーゲンのサプリメントを飲んだらお肌ツルツル？  
第3問 まちのパン屋とパン工場のパン。添加物はまちのパン屋が少ない？  
皆さん分かりましたか？答えはページ下にあります。



西公民館

松前校区青少年育成親子スポーツ大会

9月27日(日)、秋晴れの中、第20回親子スポーツ大会を行いました。松前小学校の運動場で「グラウンドゴルフ大会」、体育館で「レクバレー大会」を実施しました。

両種類の参加者とも慣れないボールさばきでしたが、後半にはすっかりと慣れた手つきとなりました。このスポーツ大会を通して、各分館の大人や子どもの親睦と連帯を深め、青少年の健全育成が図られたのではないかと思います。

1年に1回ではありますが、地域がこれからも元気に交流できればいいなと思いました。



北公民館

寿大学『館外研修』

例年以上の参加者を得て、第4回寿大学「館外研修」は、広島県の鞆の浦(福山市)・千光寺公園(尾道市)に行きました。秋晴れのもと、鞆の浦史跡めぐり・千光寺参拝の合間にはおみやげを買ったり、写真を撮ったりと寿大学生の皆さんは大はしゃぎで、とても楽しい館外研修となりました。

今後の研修は、11月19日(木)「地産地消」、12月12日(土)「交流しめ縄づくり」、1月28日(木)「歴史・文化」を予定しています。たくさんの参加をお待ちしています！



鞆の浦史跡めぐり



集合写真(北川原)

消火器の破裂事故にご注意！

腐食して老朽化した消火器の使用により、思わぬ破裂事故を招いてしまった事例を最近よくニュースで耳にします。せっかく万が一に備えて置いてある消火器が凶器になってしまえば大変です。そこで今回は、この消火器の管理についての正しい知識をご紹介します。

●なぜ破裂するのか？

消火器内部には圧縮された二酸化炭素ボンベが内蔵されています。消火器のレバーを握ると、ボンベが破られ、本体容器の内部に二酸化炭素が充満し、その圧力で薬剤が放出されます。その時、消火器本体に腐食や変形があると、その部分が圧力に耐えられなくなり、破裂が起こるのです。また、消火器本体に圧力をかけている消火器もあります。このタイプはレバーの根元に圧力計がついています。

●破裂の恐れのある消火器はこのようなもの！

…該当するような消火器は至急点検、廃棄を…

- ①製造後8年以上経過している。(消火器の交換の目安は約8年です)
- ②本体のキャップ(首の部分)や底部が錆びついている。  
(事故の多くは錆による腐食が原因です)
- ③本体にへこみや変形、大きな傷がある。



《消火器の適正な管理方法》

- × 設置してはならない場所
  - ・台所や湯沸室など湿気が多い場所(錆が発生しやすくなります)
  - ・直射日光のあたる場所(容器の酸化を進めます)
  - ・温度変化の大きい場所(腐食を早める場合があります)
  - ・建物の外部(外に設置する場合は専用ボックスに収納しましょう)

●不要になった消火器を廃棄するときには…

不要になった消火器を処分する場合は次のことに注意してください

- ・消火器は一般ごみの回収には出さないでください。
- ・廃棄しようとする消火器は、絶対に分解したり、放射したりしないでください。
- ・消火器の廃棄は、購入店や製造メーカーに問い合わせ相談をしましょう。タウンページなどに掲載されている近くの消防設備業者が有料で引き取ってくれる場合もあります。
- ・大手のホームセンターなどでは、消火器を新規購入された人に限って、古い消火器を引き取る場合があります。買い替えの時にはお店で確認をしてみましょう。

テレビのニュースなどで消火器が破裂する実験映像をご覧になり、怖くなって廃棄される人がいますが、適切に保管され、耐用年数を超えていない消火器や、資格のある業者が点検している消火器は、いざという時に頼りになる存在です。

「消火器は危ないからすぐに廃棄しなくては…」と思う前に、製造時期や腐食の状態をよく確認してから廃棄や買い替えをしましょう。

11月9日(月)～11月15日(日)  
秋季全国火災予防運動

平成21年度全国統一標語  
「消えるまで  
ゆっくり火の元  
にらめっ子」

この運動は、火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生や財産の損失を防ぐことを目的としています。皆さんも、これを機会に火災に対する認識を深め、恐ろしい火災を未然に防ぐことができるよう、正しい知識を身につけましょう。

☎ 松前消防署 ☎ 984-3404

答え ①× カテキンは鉄分やカルシウムの吸収を妨げますので過剰な摂取にはご注意ください。 ②× 口から入ったものは当然消化されるので、それがまた体内で元通りヒアルロン酸に合成されるかどうかは疑問だそうです。 ③× 一般的に町のパン屋さんも工場と同様の添加物を使用しているようです。

# 1歳です よろしく



いちむら あおい  
**市村 葵ちゃん**  
(中川原)  
平成20年11月7日生  
(父)剛さん (母)麻美さん  
元気いっぱいのお花ちゃんすくすく大きくなあれ!



むかい せいや  
**向井 晟陽くん**  
(西古泉)  
平成20年11月25日生  
(父)正さん (母)真紀子さん  
わんぱくでもいい、元気に大きくなってね。



こんどう はやと  
**近藤 隼くん**  
(塩屋)  
平成20年11月4日生  
(父)弘さん (母)歩さん  
これからも元気な笑顔をたくさん見せてね。



おかだ やまと  
**岡田 大和くん**  
(新立)  
平成20年11月2日生  
(父)幸二さん (母)真紀さん  
大きく元気に育ってね。

1月に1歳になられるお子さんの写真を募集しています。背景が明るい横長の写真(デジタルデータも可)、11月2日(月)～10日(火)の執務時間中に総務課広報情報係まで持参してください。(先着6名まで)

## ライブラリー情報



松前町ふるさとライブラリー ☎985-4140

### ●新刊案内

新刊名	著書
あるキング	伊坂 幸太郎
黒染の鎧 上・下	火坂 雅志
ダブル・ジョーカー	柳 広司
外国人墓地を見て死ぬ	西村 京太郎
長井健司を覚えていますか	明石 昇二郎
新参者	東野 圭吾
しがみつかない生き方	香山 リカ
フリーター、家を買う。	有川 浩

☆この他にも、たくさんのお本が入っています。



「ふまじめ介護 -涙と笑いの修羅場講談-」  
田辺鶴瑛著 主婦と生活社  
実母、義母、義父3人の介護を経験した女性講師が教える、“無理しない”“面白がる”ズボラ介護の極意。専門家ではアドバイスできない本音の介護術が満載。



「キャットと魔法の卵」  
ダイアナ・ウィン・ジョーンズ作 徳間書店  
代々続く魔法の家系の少女マリアン。そして、次代クレストマンシーとして教育を受けている少年キャット。2人が魔法の生き物たちをめぐる大活躍!城のまわりでにぎやかに展開する、魔法のファンタジー。



「おさがしの本は」  
門井慶喜著 光文社  
膨大な書物の海の中から、お目当てを探し出すのは大変。だから、図書館にはレファレンス・カウンターがあります。生まじめでカタブツの図書館員がお手伝いする、極上の探書ミステリー。



「たのしいたてもの」  
青山邦彦作・絵 教育画劇  
作りかけのまま何年もほったらかしにされていた建物に、ある日建築家が声をかけた。建物を気の毒に思ったその人が、自分で部屋を作りたい人を募集すると、職人さんにお花屋さん、仕立て屋さんなどいろいろな人がやってきて…。

## こんにちは! 松前町地域包括支援センターです!

### 食べ物がおいしい季節です 楽しく食べて元気に!

秋が深まり、美味しい食べものが食卓に並ぶ時期です。皆さんはおいしく食べられていますか?食べることは、体を動かすための活動源「エネルギー」と生命維持に欠かせない「たんぱく質」を十分とるために必要です。体の働きや生活ができるように保つだけでなく、病気(感染症など)を予防するためにも大切なことです。

#### こんな人は要注意です!自分・家族・周囲の人に当てはまりませんか?

- 物をかむ力や飲み込む力が弱いなど、体の理由で食べにくい人
- 何かの理由で気分が落ち込み、食欲がなくなった人
- 生活・活動が活発でなく、食欲がわかず食事が楽しめない人
- 一人暮らしなどで料理をあまりしない人や大勢で食べる機会が少ない人など



上記に当てはまる人は、「歯などの治療を受ける」「生活リズムを整える」「好きなことを始める」「体を動かす」などを意識して食事ができるように改善しましょう。また、周囲の人は差し入れをしたり、一緒に食べたりして、お互いに顔を合わせ言葉を交わすことも大切です。

食べ物に関心を持ち、「食べることを楽しむことが元気に過ごせるコツかもしれませんね。」

☎健康課地域包括支援センター係 ☎985-4205

## ふるさと歴史散歩⑤4

### “片平騒動”の犠牲者・今村久兵衛ゆかりの地を訪ねる

(松前史談会レポート)

古川町は内川に沿って広がる純農村地帯であったが、昭和30年代以降急成長を遂げた住宅地—今やマンモス町—である。郷土誌「わが町ふるかわ」(平成12年発行・A4判115頁)は、「はじめに」において、「先人がいかに努力し苦難を克服して今日の輝かしい古川町の古い集落の姿や伝統文化、伝統行事などを築いてこられたかを私たちの手で書きとどめて後世に伝えたい…」と熱く語り、この手作りの集落史が、「明るく、住みよい古川の町づくり・地域づくり・ふるさとづくり」に役立つことを願うと結んでいる。

久兵衛が古川町の元となった久米郡片平村の里正であった時、惨状が発生した。蒲生忠知の治世であったが、「一粒の収穫もなく、虫害の心配もあり焼き棄てる方がよい。税を見直して欲しい」という久兵衛の訴えは聞き入れられなかった。数日後の大風の日に火災が発生し稲が燃えてしまう。事件糾明のため多くの農民が拉致されたが解決は長引き、村人は大変な苦難であった。それを救うため、久兵衛が放火の罪を自訴し磔になったという(御菌生竹屋「義民久兵衛に就いて」より)。位牌は長徳寺に祀られ、100年祭・300年祭が盛大に営まれ、感謝・尊敬の思いは今も続く。これが「わが町ふるかわ」が伝えようとする長徳寺境内の若宮社、古川二丁目墓地にある久兵衛の墓標とその御堂の由緒である。

松前史談会と今村久兵衛とのご縁は、次の通りである。

- ① 鷲谷墓地の入り口で、瑞徳建功命(義農作兵衛のご神号)の石柱を見つけた。後日、宝蔵寺・伊佐庭神社・鷲谷墓地を訪れたが、肝心の石柱はなくなっていた。だが、その近くで「義農大明神」の社を見つけた。ここに今村久兵衛が祀られ、施主・世話人・建立の趣旨が書かれていたのである。
- ② 古川町の人たちからご協力、ご指導を頂きながらの調査が始まった。
- ③ 古川町の久兵衛顕彰の中心人物である月岡清美・松本幸男両先生から講演を頂いた(平成21年度第2回理事会)。以下は次に。  
11月14日(土)のふるさと歴史散歩は、窪田兵右衛門ゆかりの地を訪ねる。  
8時30分、松前庁舎南駐車場集合。自家用車に乗り合わせて移動。

☎松前史談会(鷲野) ☎984-5439



今村久兵衛の位牌



月岡・松本先生講演風景

お詫びと訂正 10月号のふるさと歴史散歩の記事に誤りがありました。正しくは、次のとおりです。お詫びして訂正します。(誤)妙園寺→(正)妙園寺



〈表紙〉



地域でとれる食材を使って、毎年「もろみ」を作っている遠藤さん。大勢のファンに愛されるこの味が、いつまでもずっと伝えられていきますように。

# 行ってこーかい 会ってこーかい

14

岡田・北伊予校区



ずっと地域で暮らせるように  
ボランティア「であい」



## 人のうごき

人口	31,450人	(-41)
男	15,042人	(-48)
女	16,408人	(+ 7)
世帯	12,667世帯	(-57)

住民基本台帳9月末日現在  
( )は前月比

発行／松前町

〒791-3192  
愛媛県伊予郡松前町  
大字筒井631  
☎985-2111(代)

編集／広報編集委員会  
印刷／岡田印刷株式会社  
発行日／平成21年11月1日



R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています

この広報紙は、資源保護と環境に配慮して大豆油インキ、再生紙、水なし印刷で作成しています。

ボランティア「であい」は、平成5年、ボランティアという言葉がまだ馴染みのない当時、4人で活動を始めました。「結成当時は、老人ホームで入浴や食事の介助をしていました。最初は怒鳴られることもあった。戸惑うこともあったんですが、だんだんと接し方がわかるようになって、今ではお年寄りと接することが楽しいです。いろいろな人がいるので、教えられることもたくさんあります」と会員の1人は話してくれました。

現在は28名で、町内の各施設を訪問し、車いす介助や話し相手となつて活動しています。「以前まで施設の職員でした。施設では、であいの人がいろいろお手伝いしてくれて、ありがたかったんです。そのおかげしかなかったと思います、退職後に会員になりました」

会員の皆さんはとても熱心で、施設訪問はもちろんのこと、他のボランティアグループとの交流や、研修にも積極的に参加しています。また、例会では活動状況を報告し合い、会員同士で情報を共有しながら活動を進めています。

「今年から、1か月ごとに会員だよりを作ることにしました。活動状況を写真とコメント付きで掲載しています。会員同士の情報を交換することでみんなのやる気を引き出し、もっと元気に楽しく活動できればと思っています」と、代表の丸田力さんは話してくれました。

これからも、松前町に住む皆さんが、いつまでも元気に地域で暮らし続けられることをめざして、「であい」は活動していきます。

### ●担当者から

広報まさきは、昨年10月にリニューアルし、大変好評を得てきました。さらに今月号より、全面フルカラーにしました。印刷以外は全て職員が作成するため、経費の削減も図られています。これからも、皆さんに親しんで読んでいただける広報紙づくりに努めます。

工事から申請までおまかせ!

# 太陽光発電

10/1~松前町も補助金制度開始!

## (有)環境管理研究所

本社/松山市土居田町500-15 ☎965-1888  
営業所/伊予郡松前町東古泉406-3